

地方行政サービス改革の取組状況等(令和3年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
082171	茨城県	取手市	都市 III-3

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.6%
本庁舎の夜間警備			97.9%	98.5%
案内・受付			95.0%	89.9%
電話交換			100.0%	92.8%
公用車運転			87.5%	88.6%
し尿収集			93.5%	98.2%
一般ごみ収集			98.0%	97.5%
学校給食(調理)			98.0%	72.5%
学校給食(運搬)			97.7%	91.2%
学校用務員事務	○	現在のところ、直営を継続する方針である。	41.5%	38.0%
水道メーター検針			100.0%	99.0%
道路維持補修・清掃等			100.0%	97.1%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.1%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.7%
ホームページ作成・運営			100.0%	97.8%
調査・集計			91.1%	96.3%

※令和3年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置				窓口業務の民間委託			
設置状況	設置予定無し	予定時期	-	委託状況	委託予定無し		
BPRの手法を用いた業務分析				BPRの手法を用いた業務分析			
取組状況		業務改革効果		【参考】			
				類似団体			
				全国(市区町村分)			
				総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
				20.0%	64.0%	14.2%	27.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	対象部局				対象業務				【参考】			
		首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計	類似団体	実施率	委託率	
実施済	委託予定無し	○		○		○	○		○	72.0%	8.0%		
「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。【人口が5万人未満の団体は回答不要】											全国(市区町村分)		
											実施率		委託率
											33.5%		3.3%
BPRの手法を用いた業務分析													
取組状況		業務改革効果											

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	4	1	25.0%	現時点では導入の予定がないため。	1	業務内容を勘案し、現在のところ直営で管理し、職員が常駐すべき施設と考える。	69.4%	40.1%
競技場(野球場、テニスコート等)	10	1	10.0%	現時点では導入の予定がないため。	1	業務内容を勘案し、現在のところ直営で管理し、職員が常駐すべき施設と考える。	65.8%	48.4%
プール	1	1	100.0%		0		73.4%	52.0%
海水浴場	0	0			0		60.0%	13.7%
宿泊休業施設(ホテル、国民宿舎等)	0	0			0		93.3%	85.0%
休業施設(公民館、海・山の家等)	3	3	100.0%		0		85.4%	75.6%
キャンプ場等	0	0			0		65.8%	59.2%
産業情報提供施設	0	0			0		86.4%	75.0%
展示場施設、見本市施設	3	0	0.0%	指定管理者を導入する施設規模、業務量ではない。	0		63.6%	65.8%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	40.2%
大規模公園	0	0			0		63.3%	44.2%
公営住宅	11	0	0.0%	現時点では導入の予定がないため。	0		47.7%	16.2%
駐車場	1	0	0.0%	現時点では導入の予定がないため。	0		46.0%	37.1%
大規模公園、斎場等	0	0			0		27.8%	22.8%
図書館	3	0	0.0%	現時点では導入の予定がないため。	3	子供たちの読書推進や地域資料の収集、保存等の業務は、図書館の重要な任務であり、そのためには学校及び地域の組織や人との長期間にわたる継続した関係の構築と、それを担う人材の育成が重要であり、職員が常駐すべき施設と考える。	32.9%	20.2%
博物館(博物館、歴史館、郷土館等)	1	0	0.0%	現時点では導入の予定がないため。	1	業務内容を勘案し、現在のところ直営で管理し、職員が常駐すべき施設と考える。	28.4%	28.1%
公民館、市民会館	15	1	6.7%	現時点では導入の予定がないため。	13	業務内容を勘案し、現在のところ直営で管理し、職員が常駐すべき施設と考える。	26.5%	22.8%
文化会館	0	0			0		83.3%	51.5%
合宿所、研修所等(青少年の家を除く)	1	0	0.0%	現時点では導入の予定がないため。	1	業務内容を勘案し、現在のところ直営で管理し、職員が常駐すべき施設と考える。	38.2%	50.1%
特別養護老人ホーム	1	1	100.0%		0		100.0%	74.7%
介護支援センター	0	0			0		46.7%	49.0%
福祉・保健センター	11	10	90.9%	現時点では導入の予定がないため。	1	保健センターは、庁内の関係各課との連絡調整のみならず、医療機関、県機関と同時連携が必要であることから、直営で管理運営し職員が常駐すべき施設であると考え。	57.1%	53.0%
児童クラブ、学童館等	15	0	0.0%	一部の児童クラブで民間委託の実施を予定している。	15	児童クラブ子どもクラブ事業は、単独施設ではなく学校施設を利用した運営のため、直営で職員を常駐させている。通称指導教室は、業務内容を勘案し、直営で管理し、職員が常駐すべき施設と考	22.9%	24.5%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	【参考】	
		実施率(類似団体)	単独クラウド
		自治体クラウド	62.0%
		単独クラウド	16.0%
全国			
		自治体クラウド	41.4%
		単独クラウド	58.6%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	策定予定	策定予定時期
【参考】			
類似団体		全国(市区町村分)	
策定割合		策定割合	
100.0%		99.9%	

(7)地方公会計の整備

統一した基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)			
作成済	○	作成予定	作成完了予定年度
【参考】			
類似団体		全国(市区町村分)	
作成割合		作成割合	
88.0%		85.8%	

(注1)統一した基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体